



校長室だより 6月

歩みを前に



6月になり、県の緊急事態宣言の移行期間も終了し、様々な学習が本格に動き出しました。昨年度控えた水治の学習が始まりました。子どもと子どもとの間隔を2m以上空けるなどたくさんの配慮事項がありますが、感染対策を整えての学びの活動が進められています。



視線入力スイッチや iPad の活用、外部講師によるリモート授業やリモートによる交流及び共同学習など、ICT を活用した授業づくりも進められ学びの充実につなげています。



高等部では、先輩の話を聞く会や産業現場等における実習など、進路の学習が行われ、“これから”を考える大切な授業の場となっています。

令和3年6月

福島県立郡山支援学校 校長 齊藤 恵子

